

## ポンカンのシートマルチ栽培法

農業研究センター 天草農業研究所  
担当者：三原崇史

### 研究のねらい

ポンカンに対するシートマルチの効果を明らかにし、天草地域等におけるポンカンの着色促進、品質向上を図る。

### 研究の成果

- 1 果実の着色は、8月から12月(収穫時)までのマルチ処理において促進され、特に果実下部においては無処理と比べ顕著な差がみられた。
- 2 果実の糖度は、8月からマルチ開始と9月からマルチ開始で高く、10月開始ではやや低かった。クエン酸はマルチ開始時期による差はみられなかった。
- 3 果実肥大をみると、8月からマルチ開始では、9月、10月からのマルチ開始に比べ果実が小さく、抑制された。
- 4 シートマルチの資材では、不透水性白色シートがシルバーポリや白黒ポリに比べ果実糖度は高かった。
- 5 シートマルチの方法では、全面マルチが部分マルチに比べ糖度は高かった。

以上のことから、ポンカンは果汁が入る8月中旬から不透水性白色シートで全面にマルチを行うことにより、着色が促進され、糖度の向上が図れる。

### 普及上の留意点

- (1)秋肥はシートマルチ除去後直ちに施用し、灌水を行う
- (2)土壌が乾きやすい場所では、9月上旬にマルチを行う

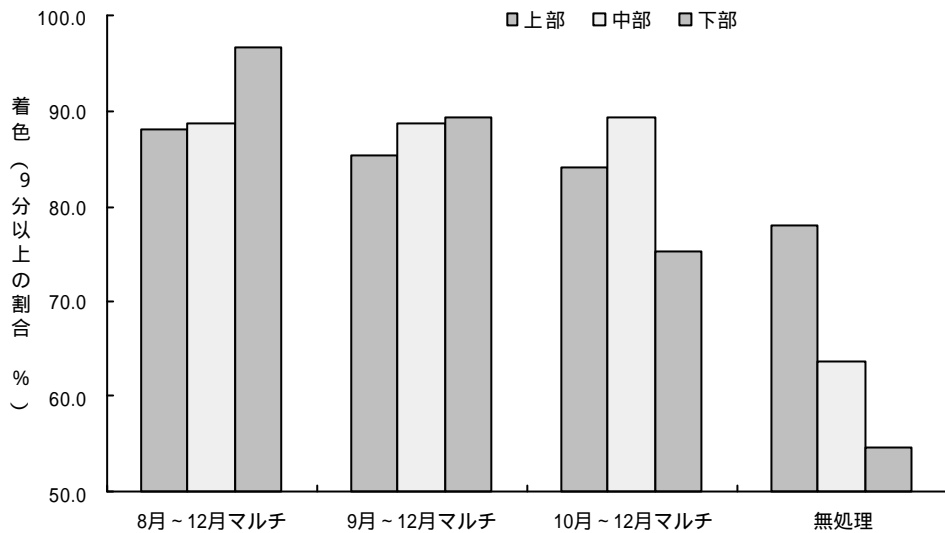


図1 マルチ開始時期と着色果実割合

図1 マルチ開始時期と着色果実割合

表2 マルチ期間と果実品質等

区分	1果平均 果重 (g)	果肉 歩合 (%)	糖度計 示度	クエン酸 (%)	糖酸比	果実肥大	
						横径 (mm)	肥大率 (%)
8月～12月マルチ	169.4	72.1	12.2	0.76	16.1	70.8	183.0
9月～12月マルチ	163.7	71.6	12.1	0.74	16.4	74.2	188.3
10月～12月マルチ	166.6	71.0	11.4	0.71	16.1	73.8	185.4
無処理	157.0	70.2	10.9	0.73	14.9	73.6	184.9

注) 数値は平成10年産

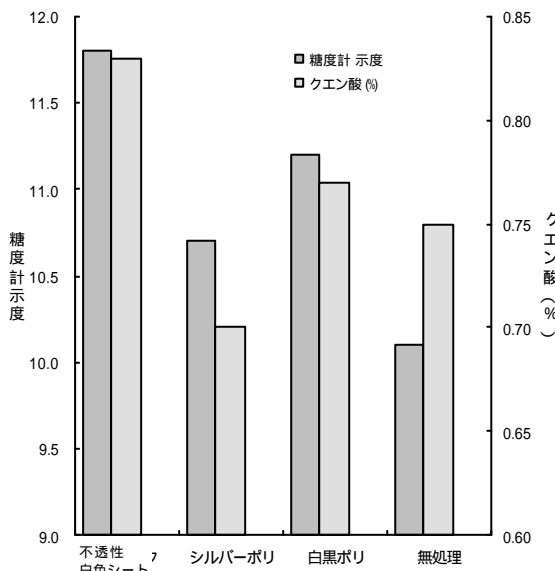


図2 マルチ資材と果実品質

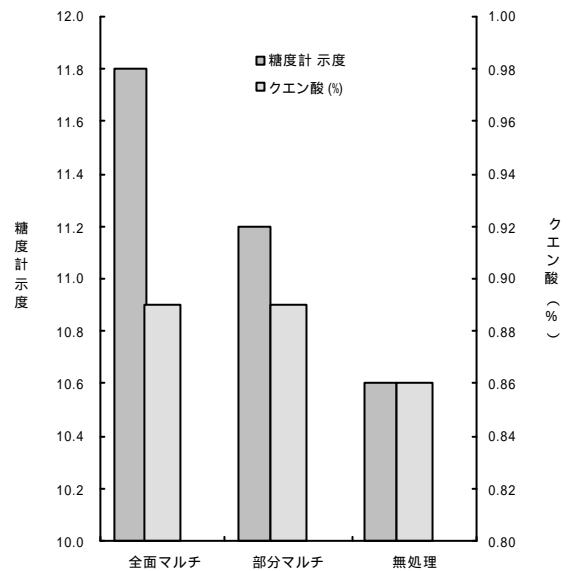
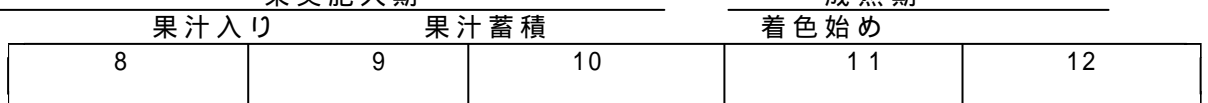


図3 マルチ方法と果実品質

図2 マルチ資材と果実品質

果実の  
生育過程  
月



栽培管理  
収穫

灌水 仕上げ摘果

シートマルチ

施肥・灌水

図4 ポンカンのシートマルチ体系